

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001102410 庁舎整備課庁舎整備係

事務事業 03495 庁舎整備事業 電話番号 0566-71-2270

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	1 7 行財政運営			
施策の取組	006	公共施設等の適正な管理運用			
事務事業	014	庁舎整備事業			
事業期間	令和 6 年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	安城市が
目的	庁舎において、平常時は質の高いサービスを提供し、災害時には防災拠点としての役割を果たすことを目的としています。
手段	建替えを含めた庁舎の整備方針を検討し、整備を進めます。
事務内容	庁舎整備基本構想、基本計画、基本設計、実施設計、建設工事等に係る検討及び合意形成

【コスト】

(単位：千円)

		令和 6 年度 決算額	令和 7 年度 決算額	令和 8 年度 予算額
トータルコスト		36,251	38,854	50,832
事業費	事業費	19,501	13,304	14,332
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	19,501	13,304	14,332
	人件費計	16,750	25,550	36,500
	正規（人）	2.50	3.50	5.00
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	庁舎整備審議会を設置するとともに、アンケート及び市民ワークショップを実施し、庁舎整備基本構想の策定に向けた検討を行いました。	庁舎整備審議会を 5 回、市民ワークショップを 9 回開催し、庁舎整備基本構想の策定に向けた検討を行いました。	庁舎整備審議会及び市民ワークショップを開催し、庁舎整備基本構想の策定に向けた検討を行います。

事務事業評価シート（2 / 2）

2 頁
令和 8 年 8 月 13 日
08 時 41 分 58 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001102410 庁舎整備課庁舎整備係
事務事業 03495 庁舎整備事業
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
庁舎整備基本構想策定業務進捗率	%	0.00 40.00	80.00 80.00	100.00 0.00

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	施設の所有者である市が実施する必要があります。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
	理由	利用しやすく防災拠点として機能する施設とする必要があります。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
	理由	計画通り実施しています。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	面積合理化や業務効率向上のため文書削減等を検討しています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	社会情勢や他市事例を考慮して事業を進めています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	庁舎整備に向け、まずは庁舎整備基本構想の策定を着実に進め、庁舎整備の方向性を示す必要があります。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。